

3年ぶり！ビヤホールの創業祭！ 8月4日は終日 生ビール全品半額！

株式会社サッポロライオン（本社・東京都中央区、社長・三宅祐一郎）は、2022年8月4日（木）で創業123周年を迎えます。創業日当日は、全国のサッポロライオンチェーン（一部店舗を除く）において、取扱いのある生ビール全品を終日半額にてご提供します。

3年ぶりの実施！ビヤホールの創業祭

一世紀を超えるご愛顧に感謝と、新しい時代にも変わらぬご愛顧への願いを込めて、2022年8月4日（木）は、全国のサッポロライオンチェーン（一部店舗を除く）において、取扱いのある生ビール全品を終日半額にてご提供します。店舗により取扱いのある生ビールの種類は異なりますが「サッポロ生ビール 黒ラベル」をはじめ、「アビスビール」「アビス プレミアムブラック」「アビス&アビス（ハーフ&ハーフ）」「琥珀アビス プレミアムアンバー」「白穂乃香」「エーデルピルス」など、樽生ビール全種類が対象商品となります。

実施日：2022年8月4日（木） 各店舗の開店から閉店まで

実施店：全国のサッポロライオンチェーン（一部店舗を除く）

H P： <https://www.ginzalion.jp/event/2022/07/beerhallday2022.html>

※対象商品は、生ビール全種類のグラス・ジョッキのみです。

瓶・缶ビール、飲み放題やセット販売の生ビール、その他のドリンクは対象外です。

※THE DUBLINERS' IRISH PUB 池袋店・THE DUBLINERS' IRISH PUB 新宿店

においては、生ビール各種1Pintを500円で販売します。

※店内及び店頭にてお待ちいただいているお客様の密を避けるため、

混雑時はご利用時間を制限する場合があります。

※政府や自治体からの要請により、本イベントを変更・中止する場合があります。予めご了承ください。



ビヤホールの日とは

★1899年（明治32年）8月4日

日本初のビヤホールが誕生：モダンな造りで大盛況

日本初のビヤホール「恵比壽ビヤホール」は、今から123年前の1899年（明治32年）8月4日、「アビスビール」のプロモーション店舗として銀座の新橋際（京橋区南金六町五番地／現銀座八丁目）に、オープンしました。

2階建ての煉瓦造りの建物の2階（35坪）を間借りして開店し、床はリノリウム張り、イスやテーブルはビールの樽材でつくられるなど、当時としては極めてモダンな内装でした。

当時は、蕎麦（もり・かけ）1銭8厘、コーヒー2銭、日本酒（上酒）

1升25銭3厘で販売される中、ビール500mlは10銭とまだまだ高級な時代でしたが、恵比壽ビヤホールは非常に繁盛し、何時でも満員御礼、毎日売切れの立札をするほどで、1日の来客数は平均800人に達しました。遠方から馬車でやってくる人もいたそうです。

★8月4日を「ビヤホールの日」として認定

サッポロライオンが1999年に創業100周年を迎えたことを機に、創業日である8月4日を“日本に初めてビヤホールが誕生した記念日”として「ビヤホールの日」を制定、また日本記念日協会にも認定されました。

サッポロライオンでは、お客様に安心してご飲食をお楽しみいただくため、感染防止の取り組みを徹底し営業しています。

以上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

報道関係の方	営業統括部（広報担当）TEL：03-6264-6037 / E-mail：sln.kouhou@sapporo-lion.com
一般の方	お客様相談窓口 TEL：0120-848-136



日本初のビヤホール「恵比壽ビヤホール」